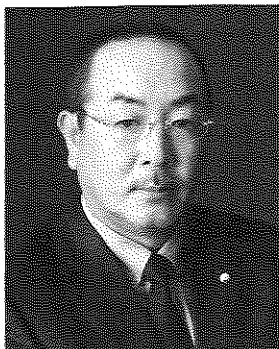


ナカノ商会

来期からの3カ年経営計画で売上高800億円めざす



社長 沼澤

ナカノ商会
（本社・東京都
江戸川区、沼澤
宏社長）では、

来期からスター
トする中期経営
計画（2018

年9月期～20年9月期）で売上高800億円をめざす。今期（17年9月期）は、資本政策や後継者対策を主とした組織変更に着手し、経営体質を強化。新経営陣のもと上期の予算達成率は売上高100%、営業利益90%で推移しており、通期の予算必達を狙う。

今期は30期と節目の年にあたり、来期からの

中期経営計画に備えるための改革を実施中。将来を見据えた資本政策の充実に関する考え方を今期中に打ち出す。

今期の当初数値目標は売上高380億円、営業利益10億円を掲げており、幹線輸送を中心とした運送事業を強化し、100台超の増車を計画。東北エリアの食品の共同配送も拡大する。物流不動産の私募ファンド組成に向けた準備も進める。

売上高倍増を目指す来期以降の加速的な成長戦略では、物流施設の調達・供給、オペレーションでコスト競争力を高め、売上高の3割強を占める運送事業とのシナジーを追求。顧客の作業請負など既存の事業もテコ入れし、全体としての底上げを図る。

「ダイヤモンド・オンライン」で『日本自動車ターミナル』を特集!!

経営 物流 で 検索